

2009年度

科目名	東アジア比較文化論		
担当教員	福島 正		
配当	日文3	コード	52160
開期	前期	講時	金曜日2限
		単位数	2
授業テーマ	中国と日本の年中行事		
目的と概要	代表的な「年中行事」の比較を通じ、中国文化と日本文化との関係を考察する		
成績評価法	受講人数・受講態度などを勘案して決定するため、現段階では未定		
テキスト	なし(プリント資料を配布)		
参考書	中村 喬『中国の年中行事』(平凡社選書) 同 『続 中国の年中行事』(同 上)		
履修に 当たっての 注意・助言	中日両国の古典文(漢文/古文)を資料とするので、その読解力を必要とする		
講義計画			
第1回	はじめに	暦法の基礎	
第2回	第一部	端午(五月五日)	(1)端午は悪日
第3回	同		(2)悪日の由来
第4回	同		(3)祓除と踏青
第5回	同		(4)屈原の伝説
第6回	同		(5)「登龍門」のこと
第7回	同		(6)日本における端午の風習
第8回	同		(7)第一部のまとめ
第9回	第二部	上巳(三月三日)	(1)禊—みそぎ
第10回	同		(2)曲水宴と競射
第11回	同		(3)桃と薺—上巳の植物
第12回	同		(4)朝鮮における上巳の風習
第13回	同		(5)日本における上巳の風習
第14回	同		(6)雛祭の源流
第15回	まとめ	中国文化と日本文化	